



しいば 議会だより

第103号

令和3年7月

発行
編集

宮崎県椎葉村議会

議会だより編集委員会

〒883-1601

宮崎県東臼杵郡椎葉村大字

下福良1762番地1

TEL 0982-67-6209

付内無料電話7-67-0091

6月定例会……(2～4)

議長・副議長あいさつ……(5)

議員活動報告……(6～7)

議会の動き……(8)

尾向保育所の子供達

令和3年6月定例会

村議会6月定例会が10日(木)に開催され、村長から報告事項2件、補正予算、新規条例制定及び工事請負変更契約締結などの議案10件が提案され、提案どおり議決し閉会しました。概要は下記のとおりです。

I. 報告事項

令和2年度椎葉村一般会計繰越明許費計算書、簡易水道事業特別会計繰越明許費計算書の報告など2件。繰越明許費については、平成2年度から翌年度に繰越事業費は、一般会計予算が7億3080万3千円、水道事業特別会計が1606万4千円の報告です。

II. 令和3年度補正予算

会計名称	補正前の額(千円)	補正額(千円)	補正後の額(千円)
一般会計	4,746,115	21,533	4,767,648
国民健康保険特別会計	342,220	△ 809	341,411
簡易水道事業特別会計	95,552	790	96,342
国民健康保険病院事業特別会計	544,679	800	545,479
電気事業特別会計	140,459	667	141,126
介護保険特別会計	413,608	8,831	422,439
後期高齢者医療特別会計	81,458	44	81,502
ケーブルネットワーク特別会計	82,718	472	83,190

(一般会計補正予算額の概要)

- ・ 歳入では、株式会社コスモス薬品からの企業版ふるさと納税寄付金2240万円が寄せられ、国土保全造林事業補助金や里山保全事業などの林業振興費に充当。
- ・ 7月1日から観光協会に委託して行う自家用有償旅客運送事業(タクシー運行事業)新規予算 378万7千円
- ・ ひとり親世帯以外の子育て世帯生活支援特別給付金一人5万円の34人分 170万円
- ・ 過酷な下刈施業に対する特別対策事業補助金として、1ha当たり13000円の補助金 1024万4千円
- ・ 尾向保育所および拠点施設「いろり」への進入村道開設のための測量設計委託料 780万円
- ・ 奨学金貸付金 318万円減額

III. 椎葉村自家用有償旅客運送条例の制定について

鶴富交通がタクシー事業を休止することにより、椎葉村が道路運送法に基づき、自家用有償旅客運送を実施するための条例の制定。運行区域は椎葉村内とし、村外で運行できる区間は五ヶ瀬町本屋敷バス停及び西米良村山之口バス停までの区間とする。

運賃(使用料)は、出発から1.5キロメートル以内の初乗り運賃は300円、1.5キロメートルを超える時は、500メートルごとに100円が加算される。

IV. 工事請負変更契約の締結について

1. 工事請負変更契約の締結について

(令和2年度地すべり災 村道柵尾上線林道施設災害復旧工事2工区)

契 約 金 額 変更前 82,280,000円

変更後 96,060,000円

工 期 令和2年7月9日～令和3年12月24日

契約の相手方 株式会社 尾前建設 代表取締役 尾前 和博

令和3年3月 第2回臨時会

3月24日に開催された第2回臨時会では、分収造林立木の売払契約と3件の工事請負変更契約の締結の議案提案があり、提案どおり議決しました。

I. 村有財産の売払契約及び工事請負変更契約の締結について

工事請負契約金額が5000万円を超える契約及び700万円を超える村有財産の取得や処分については、地方自治法及び条例の規定により議会の議決を要します。第3回臨時会において議会の議決を要する4件の議案については、提案どおり全員一致で議決しました。

1. 村有財産(山林)の売払契約の締結について

物件の所在地 椎葉村大字下福良375番地69(間柏原)

物 件 昭和49年3月31日村行分収造林設定契約に係る立木(樹種スギ、ヒノキ)

面 積 7.12ha

価 格 7,287,500円

契約の相手方 有限会社 前田産業 代表取締役 前田隆雄

2. 工事請負変更契約の締結について(令和2年度2年災 村道本郷合戦原線道路災害復旧工事)

契 約 金 額 51,150,000円

工 期 変更前 令和3年3月8日～令和3年3月25日

変更後 令和元年6月7日～令和4年3月25日

契約の相手方 株式会社 川上建設 代表取締役 椎葉 眞行

3. 工事請負変更契約の締結について(令和2年度2年災 村道中尾小ヶ倉線道路災害復旧工事 1工区)

契 約 金 額 100,430,000円

工 期 変更前 令和3年2月3日～令和3年3月25日

変更後 令和3年2月3日～令和4年3月25日

契約の相手方 株式会社 甲斐建設 代表取締役 甲斐 秀樹

4. 工事請負変更契約の締結について(令和2年度2年災 村道中尾小ヶ倉線道路災害復旧工事 2工区)

契 約 金 額 52,580,000円

工 期 変更前 令和3年2月3日～令和3年3月25日

変更後 令和3年2月3日～令和4年3月25日

契約の相手方 松尾建設 有限会社 代表取締役 松岡慶次郎

令和3年4月 第3回臨時会

4月30日第3回臨時会が開催され、2年の任期満了に伴う議長、副議長、常任委員会委員等の選任などの議会構成が行った後、令和2年度、令和3年度の一般会計、特別会計補正予算を審議、提案どおり可決しました。その結果と概要は次のとおりです。

I. 令和2年度補正予算

会計名称	補正前の額(千円)	補正額(千円)	補正後の額(千円)
一 般 会 計	7,042,326	90,924	7,133,250
国民健康保険特別会計	359,955	△ 26,271	333,684
簡易水道事業特別会計	92,444	△ 690	91,754
国民健康保険病院事業特別会計	556,946	△ 4,542	552,404
電気事業特別会計	119,746	△ 2,801	116,945
介護保険特別会計	444,984	△ 6,377	438,607
後期高齢者医療特別会計	80,457	△ 151	80,306
ケーブルネットワーク事業特別会計	83,641	△ 768	82,873

(一般会計補正予算の概要)

- ・ 特別交付税2億8990万6千円、公共土木施設災害復旧国庫負担金1億5025万8千円、ふるさと納税寄付金2247万円の歳入により、財政調整基金や公共施設整備基金からの繰入金金を1億6322万2千円、加えて公共土木施設災害復旧事業債2億1610万円減額。
歳出では、財政調整基金1億1800万円、公共施設等整備基金に3000万円を積み立てた。

II. 令和3年度補正予算

会計名称	補正前の額(千円)	補正額(千円)	補正後の額(千円)
一 般 会 計	4,730,000	16,115	4,746,115

(一般会計補正額の概要)

- ・ 林道施設災害復旧費 1611万5千円追加



議会構成

- ◎ 議長 岡村正司(再任)
- ◎ 副議長 那須重美(再任)
- ◎ 総務文教常任委員会

委員長	河口吉弘		
副委員長	尾前秀久		
委員	甲斐美義	椎葉大和	岡村正司
- 産業福祉常任委員会

委員長	椎葉芳一		
副委員長	椎葉一		
委員	椎葉邦博	椎葉文典	那須重美
- 議会運営委員会

委員長	河口吉弘		
副委員長	尾前秀久		
委員	椎葉芳一	椎葉一	岡村正司 那須重美
- 宮崎県北部行政組合議会議員 河口吉弘 椎葉芳一
- 日向東臼杵広域連合議会議員 岡村正司 椎葉芳一
- 入郷地区衛生組合議会議員 河口吉弘

議長就任あいさつ

岡村 正司 (59歳・3期)

今回の議会構成にあたり、再度議長の席に就かせていただく事になりました。今コロナ禍にあり、この現況に付き合った新しい生活を余儀なくされるなかで、議会の活動も思う様にできない状況ではありますが、しっかりとこれからの椎葉の将来を見据え、村民の皆様の目線を大切に、住民の代表として議会の代表として、持続可能な村づくり住みよい村づくりに皆様の協力を得ながら、誠心誠意努力する覚悟であります。

また、この任期の間、東臼杵郡・入郷地域・西米良、諸塚との三村協議会で議長会長も担う事になっており、責任の重さを一層痛感しておるところであります。与えられました議長の名に恥じることがないよう、しっかり努めて参る所存であります。引き続き、皆様の御指導、御鞭撻を心からお願い申しあげまして就任の挨拶と致します。



副議長就任あいさつ

那須 重美 (60歳・2期)

令和3年4月臨時会におきまして、再度、副議長を務めることとなりました。光栄であるとともに、今日の状況において職責の重さを深く感じ、改めて身の引き締まる思いです。

本村においては、人口減少、少子高齢化、自然災害の激甚化、感染症の発生など変化の激しい社会環境の中で、議会の役割というものが一層重要であると痛感するところです。

介護、福祉、教育、防災、生産人口減少、など、課題が山積する中において、村民の皆様の負託に応えるべく、議長を支え、村民に夢と希望を与えられる椎葉村の実現を願い、公正且つ、円滑な議会運営に取り組んで参ります。村民の皆様のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。



議員活動報告

東臼杵郡町村議会議長会定期総会(3月25日)

令和3年度東臼杵郡町村議会議長会が開催されました。議事は令和3年度の事業計画と歳入歳出予算の2議案、予算の総額は歳入歳出それぞれ1,664千円で、内容を審議後、各種行事予定について協議を行いました。

5月に予定された郡総会はコロナの影響で書面決議となり全て可決されました。今年度の議長会長が椎葉となり重責を担うこととなりました。

県町村議会議長会臨時総会・研修会(6月2日)

県町村議長会の臨時総会及び研修会が宮崎市で開催されました。議事日程については、議長会事務局の今後の運営についての報告が1、役員の選任、市町村総合事務組合議会議員の選任についてが2、後期高齢者医療広域連合議会議員補欠選挙候補者の推薦についてが1、以上の4議案が提出され可決されました。今回の各町村議会の議会構成により、8名の新議長が誕生されました。

また、県の新たな役員は次の通りです。

会長：高原町 副会長：日之影町・高鍋町
理事：綾町・椎葉村

会議終了後に、元全国都道府県議会議長会事務局次長の内田氏による「議長の権限と議会をめぐる課題」と題した講話を聞き研修会を終了しました。



岡村議長(左から2人目)が理事となる



入郷地域開発期成同盟会総会(7月1日)

本村において総会が開催され、会務及び歳入・歳出決算の報告、並びに令和3年度の要望案件について協議されました。

本村からの要望案件として、①有害鳥獣による農林業被害への対策について、②ひむか神話街道改良について、③ケーブルテレビ事業に対する支援についての3件を提案したところです。他、諸塚村より5件、美郷町より5件の要望案件の提出されました。どの案件も重要課題として県知事及び県議会議長等への要望活動を行うことを決定しました。

今後も入郷地域の活性化をめざして、同盟会の一層活発な活動を展開していくことを確認しました。



椎葉村にて開催

常任委員会所管事務調査(6月29日)

尾向交流拠点施設「irori(いろり)」、「尾向保育所」、尾向小学校における「タブレットを利用した授業」の様子など、現地調査を実施しました。

交流拠点施設については、尾前賢了公民館長から施設の概要(事業費：1億858万2千円)や活用方針について説明を受けました。特に施設の活用については、葬祭や地域行事、簡易宿泊所として利用するなど、地域活性化に寄与する拠点施設としての役割が期待できると考えます。

尾向保育所は、向山保育所を小学校隣接地に事業費(設計：1155万3千円、工事費：1億3881万1千円)をかけ移転新築、6月末現在、1歳児から5歳児18人が良好な環境の中でのびのびと楽しく保育が行われています。

GIGAスクール構想(誰一人取り残すことなく、子ども達一人一人に個別最適化され創造性を育む教育ICT環境を実現する施策)によるタブレットを利用した教育の様子を見させていただきました。先生の指導のもと、子ども達が真剣にタブレットを操作しながら授業に取り組んでいる光景に驚きました。議員も令和2年度予算で導入されたタブレットに一日も早く使いなれ、情報の早期取得と活用、ペーパーレス化に真剣に取り組むことを子ども達から学ぶことができました。



尾向保育所の様子



「いろり」にて尾前賢了公民館長より施設の運営等の説明を受ける



尾向小学校にてタブレットの導入などについて説明を受ける



尾向小プール



向山日当下地区小規模水道施設



尾向小学校の児童のタブレット授業の様子を視察

議会の動き

4月	6日	交通安全街頭キャンペーン	平家本陣
	7日	入郷地域開発期成同盟会監査	上椎葉
	10日	尾向交流拠点施設「いろり」竣工式	尾前
	22日	椎葉矢部低用線整備促進期成同盟会監査 奨学資金貸付選考委員会	役場監査室 役場2階会議室
	26~27日	例月出納検査	監査室
		議会運営委員会	委員会室
	30日	全員協議会 第3回臨時会	委員会室 役場3階大会議室
5月		入郷地域開発期成同盟会議長・局長会	書面決議
	7日	東臼杵郡議長会決算監査及び定期総会 日向市・東臼杵郡町村議会議長連絡会総会	書面決議 書面決議
	12日	入郷地域開発期成同盟会役員会	書面決議
		県町村議会議長会各郡会長会	宮崎市
	17日	九州中央自動車道建設促進沿線議会協議会理事会 九州中央自動車道建設促進期成会総会 東九州自動車道建設促進宮崎県央北部期成会総会	書面決議 書面決議 書面決議
	18日	九州中央自動車道建設促進沿線議会 期成会熊本・宮崎合同理事会	書面決議
	19日	村商工会総会	開発センター
	24日	村社会福祉協議会第1回理事会	3F大会議室
	25~26日	例月出納検査	監査室

6月	2日	県町村議会議長会臨時総会・研修会	宮崎市
		議会運営委員会	委員会室
	4日	全員協議会 総務文教常任委員会 産業福祉常任委員会	委員会室 委員会室 議員控室
	10日	6月村議会定例会 議会広報広聴特別委員会	議場 委員会室
	11日	第1回平家まつり実行委員会	役場3階大会議室
	21日	村長選挙当選証書付与式 正副議長県出先機関及び県庁あいさつ回り	役場3階大会議室 延岡市～宮崎市
	24~25日	例月出納検査	監査室
7月	29日	常任委員会所管事務調査	尾向地区
	30日	郡町村監査委員協議会定期総会	日向市
	1日	入郷地域開発期成同盟会総会	椎葉村
		県町村議会議長会役員会	宮崎市
	5日	椎葉村長退任式	役場
		椎葉村長就任式	役場3階大会議室
	6日	村社会福祉協議会理事会	すこやか館
	8日	日向東臼杵広域連合議会	日向市
	12日	入郷地域開発期成同盟会県出先機関 要望活動	延岡市・日向市
	19日	議会運営正・副委員長研修会	宮崎市
	26~27日	例月出納検査	監査室
		議会運営委員会	委員会室
	28日	全員協議会	委員会室

編集後記

令和3年7月5日、6期24年にわたる椎葉晃充村長勇退により、村長選挙の告示が6月15日に行われたが、立候補の届出は椎葉晃充村長の政策の継続を訴えた黒木保隆前副村長一人となり無投票当選が確定した。コロナ禍の中で、村民の皆様に対して熱く政策を訴える機会が少なかった事はやむを得ないものの、「少子高齢化・人口減少対策」、「移住・定住の促進」、「農林・商工業の振興」、「村民が幸せを実感する施策」に議会及び村民とともに取り組んでいくことを黒木保隆新村長に期待したい。

また、椎葉晃充村長におかれては、平成9年7月に村長就任以来、国が強力に推し進めた平成の大合併に抗して「自立・自走」の道を選択。県町村長会長、全国過疎地域自立促進連盟副会長、全国治水砂防協会副会長の要職を務めるなど、国との大きなパイプと人脈を活用して、数多くのソフト、ハード両面にわたる施策を実現してきました。これからも語り継がれていくであろう6期24年間の功績に対し、心から敬意を表するとともに、今後は体を休めて健やかにお過ごしいただくことをご祈念いたします。

椎葉村議会議員一同

椎葉村議会 テレビ生中継

9月定例会は9月8日開会予定となっています。

お問い合わせは議会事務局まで
(TEL 0982-67-3209)

是非傍聴にお越しください。

議会だよりは村ホームページでもご覧いただけます。

